

関西広域産業共創プラットフォーム News Letter

2025(令和7)年
10月末発行

●鳥取県産業技術センターで見学・交流会を開催しました！ 10月3日 開催

関西広域産業共創プラットフォーム（以下、「PF」という。）では、関西広域連合域内の11の公設試や連携機関との連携促進に加え、域内公設試の若手職員等の交流を目的として、標記見学・交流会を開催しています。今年度1回目の見学・交流会として、鳥取県産業技術センターの機械素材研究所（米子施設）にて開催しましたところ、38名の方に現地参加いただき、また、今回は初の試みとして、開会挨拶、センターの概要とPF事業の概要の説明について、オンライン配信を実施し、14名の方にご参加いただきました。

センターの概要説明では、支援実績や研究開発プロジェクトについてご説明いただくとともに、機械素材研究所の特色として、産業用ロボットの導入支援、人材育成を行うための実装支援拠点「とっとりロボットハブ」やシミュレーション解析に力を入れていることについて、ご紹介いただきました。

PF事業の概要では、活動内容の紹介とともに、参加したPF連携コーディネーターに、これまでの相談対応で印象に残っていること等についてインタビューを実施し、リアルな声を聞いていただきました。

施設見学では、協働ロボットや県内中小企業参加の人材育成プログラムで構築されたロボットシステムの他に、3Dプリンターや加工・計測・分析を行う機器など、特色のある機器装置を紹介いただき、それらの用途や利用実績等について、参加者と熱心な質疑応答が行われました。

その後の意見交換・交流会では、日ごろの相談企業への対応の課題や、中小企業の省力化支援等、多岐にわたるテーマで活発な情報交換や交流が行われました。



開会挨拶（高橋理事長）



コーディネーターインタビュー



集合写真



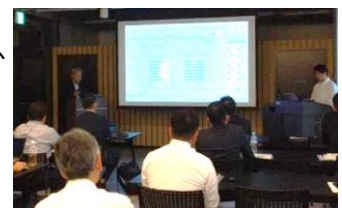
意見交換・交流会



施設見学（とっとりロボットハブ）

●「関西企業のNEDO省エネ関連プログラム参加促進セミナー」が開催されました！ 10月15日 開催

（国研）新エネルギー・産業技術総合開発機構（以下、「NEDO」という。）と連携して、「産総研・関経連うめきたサイト」において標記セミナーが開催され、17社2機関29名の方にご参加いただきました。近畿経済産業局の矢野様より「省エネや脱炭素によるコスト削減と企業価値の向上のために」というタイトルでご講演いただくとともに、NEDOの二上様より「脱炭素社会実現に向けた省エネルギー技術の研究開発・社会実装プログラム」について、ご紹介いただきました。また、個別相談会も実施し、2社4名の方にご参加いただきました。



～事務局便り～

関西・大阪万博が今月13日、成功裏に終了しました。報道等によれば、期間後半になるにつれ入場者数も増え、大変盛り上がったとのこと。一大イベントを無事成し遂げた関係者の皆様には、心から感謝の気持ちでいっぱいです。大阪大学特別栄誉教授の坂口先生、京都大学特別教授の北川先生がそれぞれノーベル賞生理学・医学賞、化学賞を受賞されました。関西圏アカデミアのポテンシャルが世界最高レベルにあることを証明しています。

すばらしいニュースであり、このニュースレターをお読みいただく方々と慶びを分かち合いたいと思います。

また、奈良県ご出身の高市総理が誕生しました。「ガラスの天井」が女性活躍の障害になっていたと言われてきましたが、それを見事に打ち破り、我が国初の女性総理が誕生しました。関西圏人材の魅力とポテンシャルの高さを実感し、とても誇らしく思います。

当PFは皆様のご支援により、いよいよ4年目に入ります。関西圏が有する上述の実行力、知的ポテンシャル、そして人材集積という恵まれた環境の中、関西広域の公設試が有する現場力を存分に活用して、事業開始の初心を忘れず、事務局一同頑張っております。

わかやま発 技術シーズ発表会

第34回 わかやま テクノ・ビジネスフェア

日時 2025 **11.25** 13:00 - 17:30 火

場所 **アバローム 紀の国2階** (和歌山市湊通丁北2-1-2)

参加 無料

次世代技術・新ビジネスの情報収集に、ぜひお越しください！
県内の大学・工業高等専門学校・公設試・中小企業等の技術シーズを
県内企業にご紹介することで、産・学・官連携等の構築による新産業の
創出を目指します。

① 基調講演『破壊的新規事業の起こし方』

【講師】 関西学院大学イノベーション・システム研究センター長 兼
文部科学省科学技術・学術政策研究所客員研究官 兼
一橋大学経済学研究科客員研究員

玉田 俊平太 氏

② 技術シーズ発表会

- 大 学 等：和歌山大学、近畿大学生物理工学部、
和歌山工業高等専門学校、和歌山県立医科大学
- 公 設 試：和歌山県工業技術センター、
和歌山県農業試験場暖地園芸センター
- 県内企業：(株)和環、ひびバイオボ、ワン(株)、阪和電子工業(株)、
紀州技研工業(株)、紀和化学工業(株)

※詳しくは以下をご覧ください。

https://yarukiouendan.or.jp/news/business_fair2025/

テクノニュースVol.86を発行しました

滋賀県東北部工業技術センター

滋賀県東北部工業技術センターでは、最新の技術情報、研究情報など
を掲載した情報誌『テクノニュース』を年間3回発行しています。

10月に発刊したVol.86では、巻頭の「米原だより」にて、令和8年度に
統合移転を予定している新庁舎の新たな支援機能、特徴、および新たに
導入する砂型3Dプリンタ、
バルブ性能試験装置の概要を
ご紹介しています。

その他、センターをもっと身近に
感じいただけるような情報をお
届けするシリーズ「センター利
用のすすめ」では、依頼試験の
概要、利用の流れ、事例紹介
を掲載するとともに、風合い試験
の解説、最近のトピックスとして、
オープンセンターの開催報告と
国スポ・障スポのトーチやメダルを
センター職員がデザインしたことを
ご紹介しています。

是非ご覧ください！

詳細はこちら ⇒

(Vol.86)

https://www.hik.shiga-irc.go.jp/application/files/4717/6120/8733/techno_news_vol86.pdf

(『テクノニュース』バックナンバー)

<https://www.hik.shiga-irc.go.jp/info/technonews>



京都市産業技術研究所 ユーザーズコミュニティ 創造フォーラム2025を開催します！

(地独)京都市産業技術研究所

京都市産技研が支援させていただいている地域企業のみならず、
各種支援機関や大学など、多岐にわたる京都市産技研のユーザー
同士で交流を深めて、新たな連携や支援のきっかけをつくるための
様々なイベントを、11/28に京都リサーチパークで開催します。関西
広域プラットフォームにかかわる方、関西広域連合内の企業・支援機
関・大学の方もぜひご参加ください！

京都市産業技術研究所ユーザーズコミュニティ 創造FORUM 2025

日時 11月28日 金
14:00開始(受付は13:30から)

場所 京都リサーチパーク
1号館4階サイエンスホール 他



参加 無料
交流会費
4,000円/人
税別

※詳しくは以下をご覧ください。

<https://tc-kyoto.or.jp/ucf2025/>

「新技術セミナー バッテリーバレイ in 徳島」の開催について

徳島県立工業技術センター

蓄電池に関する最新技術について、「国立研究開発法人 産業技術
総合研究所」および「徳島大学」の第一線の研究者から紹介。

1. 日時：令和7年11月12日(水) 13:15~16:15

2. ハイブリッド開催： 現地会場：徳島県立工業技術センター 2 階
講堂 (徳島県徳島市雑賀町西開 1 1 - 2)

**3. 主催：国立研究開発法人産業技術総合研究所 四国センター、
徳島県**
内容、詳細については以下のページをご覧ください。

(HP) <https://www.itc.pref.tokushima.jp/information-provided/events/1479.html>

(チラシ)

https://www.itc.pref.tokushima.jp/fs/9/6/4/5/_/seminar20251112.pdf

4. お申し込み方法： 11月11日(火)までに

・現地参加の方：EメールもしくはFAXでお申し込みください。

・オンライン参加の方：以下の登録フォームからお申込みください

https://i-tokushima.zoom.us/webinar/register/WN_YT9nWtciQKG7hpqHiPijjw

5. お問い合わせ・申込先： 工業技術センター 企画総務担当 横山

TEL：088-635-7901 FAX：088-669-4755

E-mail：tokushimakougi@itc.pref.tokushima.jp